



新ドメイン対応ガイド ～ VeriTrans 3G-Web ～

Ver. 1.0.0 (2024年1月～)

目次

1 はじめに.....	3
2 アクセス URL の変更対応.....	3
3 結果通知の受信テストの実施.....	3
4 ブラウザの画面遷移に関する補足.....	4
5 参考資料.....	4

改訂履歴

2024/1 : Ver1.0.0 リリース

1 はじめに

本ガイドでは VeriTrans3G-Web における接続先ドメインの変更方法を説明します。

以下の2点の変更が必要となります。

- ◇ 加盟店サーバーで API を呼び出す際のアクセス URL のドメインの変更
- ◇ 消費者ブラウザを遷移させる際のアクセス URL のドメインの変更

2 アクセス URL の変更対応

加盟店システムの実装をご確認いただき、以下のアクセス URL を新ドメインのホスト名に変更してください。

暗号鍵取得用 URL

旧ドメイン：<https://pay.veritrans.co.jp/web1/commodityRegist.action>

新ドメイン：<https://pay3.veritrans.co.jp/web1/commodityRegist.action>

Web リンクサーバー転送用 URL

旧ドメイン：<https://pay.veritrans.co.jp/web1/deviceCheck.action>

新ドメイン：<https://pay3.veritrans.co.jp/web1/deviceCheck.action>

通常、TLS 通信で問題が発生することはありませんが、証明書の検証に失敗する場合は、実行環境の証明書ストアに DigiCert Global Root G2 証明書が含まれているかご確認ください。

上記 URL の変更後、決済処理のフローが一通り正常に動作することをご確認ください。

3 結果通知の受信テストの実施

新ドメイン環境の 3G-Web サーバー（Web リンクサーバー）からの結果通知を、正常に受信できることを確認してください。結果通知は、暗号鍵取得要求の以下のパラメータで指定した URL に送信されます。

FINISH_PAYMENT_ACCESS_URL 決済結果通知先 URL

注) 本番環境において、このパラメータを指定せずに結果通知を受信している場合（ご契約時にご申請いただいた URL で受信している場合）も、テストアカウントでテストを実施する際には上記パラメータをご利用いただきますよう、お願いいたします。

4 ブラウザの画面遷移に関する補足

加盟店システムから、新ドメインの Web リンクサーバー転送用 URL にブラウザを遷移させた場合でも、その先の遷移では旧ドメインに遷移する場合がありますが、これは正常な挙動です。

画面遷移は複数回行われますが、最初にブラウザを画面遷移させた後、2 回目以降の画面遷移のうち、一部の遷移先については弊社にて順次切り替えを行い、2025 年 2 月までにはすべての接続が新ドメイン環境に切り替わります。

5 参考資料

- 新ルート証明書 :DigiCert Global Root G2 (S/N: 033af1e6a711a9a0bb2864b11d09fae5)
<https://cacerts.digicert.com/DigiCertGlobalRootG2.crt.pem>
- SSL/TLS サーバー証明書のルート証明書、および中間 CA 証明書変更に関するご案内
<https://knowledge.digicert.com/ja/jp/generalinformation/INFO2525.html>
- レポジトリサイト(公式)
<https://www.digicert.com/kb/digicert-root-certificates.htm>